



# かたしな



(ぐんまちゃんも参加した武尊山山開き・夏山リフト安全祈願祭。6月18日、武尊牧場三合平)

## 主な内容

議会構成変わる	2～3
6月議会で決めたこと	4～5
村政への一般質問、目黒との交流始まる	6～7
委員会で慎重討議	8～9
区長との懇談会、村民の声	10～11

# 議会構成変わる！

5月14日開催の第2回臨時会では、副議長に星野育雄議員が選出され、各常任委員会及び特別委員会の委員長・副委員長が選出されました。また、片品村農業委員会委員を推薦し、専決処分報告を受けました。

## ＝就任のあいさつ＝



(副議長 星野育雄)

副議長選挙におきまして再度、当選人となりましたことは、身に余る光栄であり、心から感謝申し上げます。

長引く経済不況の中にあつて、片品村を取り巻く状況は大変厳しいものがあります。

特別養護老人ホームの増設など高齢者介護保健福祉の向上、小学校新築など教育環境の充実、道路整備や橋梁架け替えなどの生活環境整備、鳥獣害防止柵の全村建設、全産業が協力した六次産業化の推進、都市との交流による村の活性化など多くの課題が山積しております。

こうした中で、議会の役割も一段と重要性を増していると考えます。あらためて責任の重大さを痛感しているところでもあります。

“小さくても輝く片品村づくり”のために、全議員が知恵を出し合い、真剣に審議を行い、常に村民の立場に立って判断し、村執行部と協力して職責を全うしてまいりたいと思います。

今後も皆様方のなお一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げまして就任のあいさつとさせていただきます。

## 総務文教常任委員会



◎梅澤志洋、○千明道太、笠原耕作、星野千里、戸丸廣安、星野逸雄、星野栄二

## ＝就任のあいさつ＝

盛夏の候、村民の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

5月の臨時会におきまして、委員各位のご推挙をいただきまして総務文教常任委員長に就任いたしました。

村民皆様のご指導、ご協力をお願いし委員各位とともに、所管の課題に全力で取り組んでまいりますのでよろしくお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。(委員長 梅澤志洋)

◎は委員長、○は副委員長です。

## 議会運営委員会



◎星野栄二、○今井 功、梅澤志洋、星野精一、千明道太、星 長命

## ＝就任のあいさつ＝

盛夏の候、皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

この度、5月臨時議会におきまして、委員各位のご推挙をいただき、議会運営委員長に就任いたしました。

村を取り巻く社会情勢、厳しい経済状況の中、議会の果たす役割と意義は重要であります。

微力ではありますが、議員各位、村民のご指導をいただきながら、活気ある安心・安全で住み良い村づくりのため鋭意努力する所存です。今後とも皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます、就任のあいさつとさせていただきます。

(委員長 星野栄二)

## 都市との交流を進める特別委員会



◎入澤登喜夫、○星野逸雄、他全議員が委員

### =就任のあいさつ=

暑さ厳しい今日のこの頃ですが、この度、5月の臨時議会において「都市との交流を進める特別委員会」委員長に就任しました。

観光と農業を2本柱とした村の産業発展のために国道120号線椎坂トンネルの開通を機に都市との交流を進めるべく、各委員と連携し豊かな自然満載の片品村を強力に都市にPRし、村の活性化、発展のため、微力ではありますが努力してまいります。

今後とも村民の皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

(委員長 入澤登喜夫)

## 観光産業常任委員会



◎星野精一、○星 長命、入澤登喜夫、星野育雄、飯塚美明、今井 功

### =就任のあいさつ=

5月の臨時議会におきまして観光産業常任委員長に就任いたしました。

富岡製糸場が県初の世界遺産に、そしてわが村では昨年の椎坂トンネル開通、来春の冬季国体と群馬にも片品にも追い風が吹いてきました。

この風をしっかりとつかまえて豊かな村づくりのために職責を全うしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(委員長 星野精一)

## 片品村農業委員会委員【議会推薦】



星野たか子 氏  
(下平)



笠原 睦子 氏  
(越本)

## 議会広報編集特別委員会



◎戸丸廣安、○星野千里、飯塚美明、星野精一、入澤登喜夫、千明道太、梅澤志洋

### =就任のあいさつ=

この一年、「議会だより」を担当する委員7名です。4人は常任で4年目、残りの3人は一年任期で新たに加わりました。

年4回発行の「議会だより」の取材・編集・発行が主な役目です。広報活動という任務もあります。「議会だより」研修も受けています。

村民の皆様への期待に応えるべく努力を重ねますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(委員長 戸丸廣安)

## 専決処分の報告

片品村税条例の一部改正

片品村国民健康保険税条例の一部改正

平成26年度 6月補正

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後
一般会計補正(第1号)	110,457	4,200,457

主な一般会計補正

(単位：千円)

歳入	歳出
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方交付税 …………… 76,173</li> <li>・国庫補助金</li> <li>  小学校費 …………… 16,953   (スクールバス)</li> <li>  農業費(雪害) …………… 2,535</li> <li>・県補助金</li> <li>  千客万来補助金 …………… 5,000</li> <li>  農業費(雪害) …………… 1,428</li> <li>  小学校費 …………… △19,080   (スクールバス)</li> <li>  緊急雇用 …………… 21,778</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務費</li> <li>  建物管理 …………… 1,400</li> <li>  情報政策 …………… 4,700</li> <li>・労務費</li> <li>  人づくり等事業 …………… 21,779   (緊急雇用創出事業補助金の活用)</li> <li>・農林水産業費</li> <li>  雪害補助 …………… 4,651</li> <li>・商工費</li> <li>  花の駅改修工事 …………… 12,852</li> <li>・土木費</li> <li>  越本花咲線修繕工事 …… 10,000</li> <li>・教育費</li> <li>  奨学金貸与事業 …………… 6,000</li> <li>  片小修繕費 …………… 1,300</li> <li>  国体準備費 …………… 47,100</li> </ul>

繰越明許費

(単位：千円)

項目	事業名	金額
農林水産業費	県単林道事業	2,916
	林道経営作業道作設事業	4,570
土木費	村道越本花咲線法面測量設計委託	7,000
	塗川橋設計監理委託	4,200
	塗川橋架替工事(下部工)	78,500

事故繰越し

(単位：千円)

農林水産業費	県単林道事業	4,320
--------	--------	-------

(大雪と融雪による土砂崩れの影響により、作業継続が危険なため次年度に繰越し)

6月議会定例会で  
決まったこと

平成26年第3回片品村議会定例会(6月議会)を6月6日から13日までの8日間にわたり開催しました。  
「平成26年度一般会計補正予算」「繰越明許費繰越計算書及び事故繰越し繰越計算書の報告」「片品村公平委員会委員の推薦」「片品村固定資産評価審査委員会委員の選任」等が提案されました。  
議会は、予算説明会、各常任委員会と本会議で審議のうえ、全ての議案を全員賛成で可決しました。

## 条例の一部改正

◎片品村社会教育委員設置条例の一部改正  
社会教育法の変更による条文の一部改正

【全員賛成】

人事 (議会同意)

【全員賛成】

片品村公平委員

田村 利夫 氏  
(鎌田)

平成26年8月17日から

片品村固定資産評価審査委員



吉野 勲 氏  
(鎌田)



千明 好次 氏  
(東小川)

## 請願審議結果

6月定例会において審議された請願は、下記のとおり決定しました。 【全員賛成】

受理年月日	件名	陳情者	付託委員会	審議結果
平成26年 5月7日	新聞への消費税軽減税率適用を求める請願	群馬県新聞販売組合 理事長 金井美次	総務文教 常任委員会	採 択

## 第4回臨時会

6月26日、第4回臨時議会を開催。工事請負契約の締結について、原案のとおり全員賛成で可決しました。

### 工事請負契約

- 契約の目的  
片品小学校解体工事
- 契約の方法  
指名競争入札による契約
- 契約金額  
6,588万円
- 契約の相手方  
沼田資源株式会社
- 工期  
契約の日から平成26年9月20日まで

## 第5回臨時会

7月14日、第5回臨時議会を開催。工事請負契約の締結について、原案のとおり全員賛成で可決しました。

### 工事請負契約

- 契約の目的  
村道塗川・幡谷線 塗川橋架替工事
- 契約の方法  
指名競争入札による契約
- 契約金額  
1億7,712万円
- 契約の相手方  
角田建設工業株式会社
- 工期  
契約の日から平成27年3月31日まで

# 一般質問で村政を問う！



戸丸 廣安 議員

## 一般質問

（質問者） 戸丸廣安

### 一、冬季国体について

**問** 現状と目標は

**答**（教育長） 教育委員会内に国体事務局を設置。職員6名、県より派遣職員1名、臨時職員3名、計10名で準備に当たっています。

**問** 最大の課題は

**答**（教育長） 準備期間が短いので、効率よく必要な準備を整えられるかです。

**問** 3回目の国体の位置づけは

**答**（教育長） 本村開催で大会趣旨が広く普及し、選手・役員に片品村を知ってファンになって頂く良い機会です。

**Q** 国体3回目の片品開催の位置づけは？  
**A** 片品村のファンになって貰う良い機会です

**問** 村民参加は

**答**（教育長） 大きく分けて競技役員と実行委員会役員を編成し、一人でも多くの皆さんに携わって頂けるようにします。

**問** 参加人数は

**答**（教育長） ジャイアントスラロームとクロスカントリ―競技は各々200人台、ジャンプ競技が100人台、実行委員会の各役員他です。

**問** 支援協力や支援体制は

**答**（教育長） 県実行委員会と会場地実行委員会が競技団体と協力して行います。

**問** 県や国の対応は

**答**（教育長） 片品の大会に参加してよかったと言っていただけのような支援を期待しています。

**問** 付帯施設は

**答**（教育長） 限りある予算の中で最大効果があるものを優先したい。

**問** 進入路の改良点について

**Q** 片品国体を通しての村のアピールは？

**A** 村の5つの魅力をアピールし、魅力アップにつなげたい

**答**（教育長） クロカン会場への進入路の改良工事を実施したい。

**問** ジャンプコースについて

**答**（教育長） 全日本スキー連盟のジャンプ台改修現地調査により助走路とラウンディングの工夫が必要があるとなつたので対応する。

**問** 国体を通して村のアピールは

**答**（村長） 地方の魅力には5つのキーワード（食、温泉、歴史と文化、自然、人情）がある。片品は全て揃っている。全国にアピールする良い機会ととらえ、魅力アップにもつなげたい。

**問** コースのグリーンシーズン利用は

**答**（村長） 村の「5つのキーワード」を磨き深めて、村への交流人口を増やすべく、四季を通じた取組が大事だと認識している。

**問** 「尾瀬の郷構想」の飛躍のための構想は

**答**（村長） 魅力ある資源は十分にあるので、機会あるごとにアピールしたい。大切なのは、住む私たちが気づき、認識を深め、磨き高めることだ。

**問** 冬季全国大会が村の生きる道の明確化へつな

**答**（村長） まずは携わる私たちが関係者が、冬季国体だけでなく、あらゆる機会を通じて、気持ちを共有し、資源の磨きや魅力アップに心掛けたい。

**二、村の進路について**

**問** 冬季国体を続けるか

**答**（村長） 全国大会は主

催者がいるので、主催者の要請に応じ協議・検討する。

**問** 村の持ち味の明確化は

**答**（村長） 5つのキーワードをさらに磨き高めれば、村の持ち味を十分に示せる。

**問** 片品らしく活性化していくには

**答**（村長） 村の主な産業は農業と観光だ。それぞれ単独の産業と考えず、6次産業化も含め連携して、地域経済を潤し元気になりたい。

**問** 人口減への対応は

**答**（村長） 出産祝金支給事業、給食費・保育料・子供医療費・定住家賃の各補助制度、空き家紹介など国や他の自治体に先行して取り組んでいる。制度の充実化を図っていききたい。

**問** 後期基本計画への反映は

**答**（村長） 住民の意向等調査しながら継続的・持続的発展を図りたい。



国体実行委員会総会

## 都市との交流を進める 特別委員会を開催 (6月議会中の6月13日)

37th Meguro Citizen's Festival 広げよう出合いの広場

第37回  
目黒の  
**SUN**  
まつり

2013年  
9月15日(日) 10:00~15:30  
(開会式 9:30~)

雨天決行

東日本大震災復興支援  
がんばろう角田・飯沼

会場  
田道広場公園  
目黒区民センター  
田道小学校  
田道ふれあい橋

- 目黒のさんま祭
- ふるさと物産展
- おまつり広場  
(区民ホール、屋外ステージ、飲食・物販など各種模擬店)
- 子ども広場(巨大迷路、ミニ緑日、工作ランドほか)
- 東日本大震災復興支援イベント  
(被災地の物産展、募金など)
- 阿波踊り

成功させよう!! スポーツ祭東京2013 ミニバレー  
(会場:田道小学校体育館にて、上層看台を特設下さい。)

☆会場内の駐車場は使えません。☆福祉車両(車椅子移動車)の運行をいたします(事前申し込み制)

■主催:第37回目黒区民まつり実行委員会の主催 | 協賛:目黒区教育委員会・角田・飯沼 | 第37回目黒区民まつり実行委員会事務局 | 田道広場・スポーツ祭東京・交流館  
Mail: info@meguro.com | URL: http://sunfest.meguro.com | TEL: 03-5722-9276

昨年度の目黒区民まつりチラシ

蔵市の方では昨年から  
宅配制度であるとか、市  
役所内片品ブースに野菜  
類、山菜類を持って行っ  
て、販売や村のPRをし  
ております。また、南相  
馬市の市民まつり、上尾  
シティマラソンでの村の  
PR等を予定しています。

が現状です。  
蔵市の方では昨年から  
宅配制度であるとか、市  
役所内片品ブースに野菜  
類、山菜類を持って行っ  
て、販売や村のPRをし  
ております。また、南相  
馬市の市民まつり、上尾  
シティマラソンでの村の  
PR等を予定しています。

### むらづくり観光課長

他の自治体との交流に  
ついて、むらづくり観光  
課長から説明をお願いします。

### 委員長

一、他の自治体との  
交流について

## 協議事項

一、目黒区民まつりに  
ついて

### 委員長

第38回の目黒区民まつ  
りについて、事務局より  
説明します。

### 事務局長

群馬県からいくつか出  
展する市町村があるよう  
ですけれども、とりまと  
めをNPO法人わくわく  
体験群馬サポートセンタ  
ーの中村さんが担当して  
いただいで、その方から  
メールが届きましたので、

今日資料を付けさせてい  
ただきました。

### 委員長

事務局より説明をいた  
だいた中で皆さんの方か  
ら何かございますか。

### 委員

5団体が参加するとい  
うことですが、何を出展さ  
れるのかというのはおお  
よそ把握をしていますか。

### 事務局長

出展の説明会が6月20  
日にあるということなの  
で、それ以降にならない  
と出展の品物等はわから  
ないと思います。

### 委員

片品独自のアイデアを、  
前もって先方に伝えるこ  
とも可能でしょうか。

### 事務局長

そのように思いますが  
確認してみます。

### 委員長

他の市町村が出展する  
にあたり、どのような内  
容で実施しているか事前  
に調べます。それを参考  
にして、20日の打合せ会  
議の結果を踏まえて、  
次へ進めればと思ってい  
ます。

## ■目黒区民まつり出展説明会を開催

7月1日(火)片品村役場で、NPO法人わくわく体験  
群馬サポートセンターから3名の方に来ていただいて、  
目黒区民まつり出展についての説明会が行われました。

第38回目黒区民まつり(愛称:目黒のSUNまつり)  
は、9月14日(日)10時~午後3時30分まで、目黒  
区の田道広場、田道ふれあい館、ふれあい橋他で開催さ  
れます。

片品村からは、トマト500個、トウモロコシ500  
本を持って行って販売することが決まりました。



出展説明会

# 討議しました

委員会を開催

## 総務文教常任委員会

### 協議事項

#### 一、請願

新聞への消費税軽減税率適用を求める請願書

#### 【請願の内容】

- (1) 消費税増税にあたり、複数税率を導入すること。
- (2) 新聞への軽減税率を適用すること。

#### 意見

請願を採択し、意見書を片品村議会議長名で内閣総理大臣、財務大臣あてに提出することに決定しました。

#### 二、平成26年度補正予算について

**問** 国体準備費で3850万円の道路橋梁工事請負費を計上してあるがその内容は

**答**(国体事務局長)

クロスカントリーコースの進入路部分改修、駐車場と進入路のU字溝、併用林道の付け替え工事等です。

**問** 片品村がへき地学校通学費補助金の補助対象外というのはどういうことか。

**答**(教育委員会事務局長)

戸倉地区の1台分が外れたことです。なお、平成28年

4月1日から片品小学校統合予定ですがスクールバスの補助金は出ることは確認しております。



スクールバスで登校した片小児童たち(土出)

**問** 奨学金貸与事業の内容について説明願いたい。

**答**(教育委員会事務局長)

おおよそ、年間60名に3800万円貸し出し、返済金が2000万円位なので1800万円貸出額が多くなっています。滞納金については500万円位あります。

#### 三、片品小学校校舎建設、片品中学校大規模改修について

**答**(教育長)

片品小学校校舎解体工事は入札が終わり、7・8・9月が解体期間となります。校舎の建設については、10月から工事を始めたいと考えています。

校舎には、太陽光発電の設置や木材をなるべく多く使うことなどを予定しています。片品中学校の大規模改修については、耐力度調査を約2ヶ月かけて実施し、その後、6ヶ月程度で実施設計を予定しています。



校舎解体が始まる旧片品小学校(鎌田)

#### 四、国体・インターハイについて

**答**(教育長)

ジャンプ競技がネックでしたが、競技経験者を国体事務局員に迎え勤務していただくことになりました。

その他の諸準備については、国体事務局職員が総力を挙げて取り組んでいます。インターハイについては5項目の条件を付けて開催を引き受けると高体連に回答。(6月24日の第2回検討会議において5項目の条件を修正し実施を決定。)

**問** 全国中学校大会開催後の課題は何か。

**答**(教育長)

- ・クロスカントリーコースの進入路が狭いこと。
  - ・悪天候の場合の運営。
  - ・お弁当の内容。
  - ・宿泊施設の斡旋。
- 等です。



クロカン練習(花咲)

**問** クロスカントリー競技の国体予選など1月中の大会には使えないということを聞いたのですが。

**答**(教育長)

武尊牧場スキー場のゲレンデ内なので営業期間中は制約を受けざるを得ません。強化練習については三号平を中心に三キロコースを使います。

**答**(村長)

村内の選手強化は村が中心になって行いますが、群馬県の選手強化であれば群馬県が考えることであると思います。

(委員長 梅澤志洋)



# 委員が慎重に

6月議会中の6月10日に

## 観光産業常任委員会

### 協議事項

一、平成26年度補正予算について

**問** 被災農業者向け経営体  
育成支援事業国庫補助金と  
2月の雪害の関係の説明を  
お願いしたい。

**答**(農林建設課長)

被害農家が10戸以上との  
条件で3月の時には指定災  
害に該当になりませんでし  
たが、その後、広範囲に甚  
大な被害があったというこ  
とで条例の要件は関係なく  
県内35の市町村が今回の災  
害の指定になりました。

**問** 個人負担が10分の1と  
聞いているが。

**答**(農林建設課長)



2月の雪害で被災したパイプハウス

被害が大きいということ  
で、国が50パーセント、県  
が27パーセント、村が13パ  
ーセントになっています。  
今回は特例でそういう支援  
があるということです。

二、所管事務について

**問** 村道の富士見下線につ  
いて今後どのような計画を  
考えているのか。

**答**(村長)

すでに、体の不自由な方  
等については入れるツアー  
制度をつくりました。  
今後、行きやすいよう  
な状況にしていく必要があ  
ると考えています。



下部工が完成した塗川橋(幡谷)

**問** 奥鬼怒林道の現状はど  
うのようになっているか。

**答**(農林建設課長)

一昨年の地震によって栃  
木県側の方が、かなり崩壊  
をしていて通り抜けできな  
いので、関係者以外は入れ  
ないようにしています。

**問** 塗川橋の竣工式はいつ  
頃予定されているのですか。

**答**(農林建設課長)

ほぼ下部工については完  
成したので上部工、取り付  
け工など早く発注できるよ  
う鋭意準備を進めていると  
ころです。今のところ具体  
的なスケジュールは見通せ  
ない状況です。



村内に約40haある耕作放棄地

**問** 直近のデータで遊休農  
地が40町歩あります。教員  
住宅が空いてくるので、そ  
の中の1棟を就農支援用に  
してはどうか。

**答**(村長)

返済が終わると村の方で  
利用できるということなの  
で、みんなの意見を聞きな  
がら検討したいと思います。

**問** 就農などでタータンを  
受け入れる具体的政策は。

**答**(むらづくり観光課長)

農業と観光の活性化推進  
委員会というものをつくっ  
て今正に検討していること  
ろです。

(委員長 星野精一)

# 議会と区長との懇談会

6月26日午後3時より開催、約1時間の中で大変活発な意見交換がされました。

まず、この懇談会の趣旨についての説明が、議長よりありました。

2006年に地方自治法が改正となり、地方分権、つまり住民が自らの意思を行政運営に反映させる住民による自治の考え方に変わってきています。

住民代表である議会が、どれだけ住民の意思をくみ上げ、行政に活かす活動ができるかが大変重要となっています。

各区長さんに、各地区で抱えている課題や村づくりに対する提案等を出していただき、議会として、これからの議会活動の参考にしていきたい。そのための懇談会です。

次に、6月定例会会期中での委員会における協議事項について、各委員長より報告がありました。(内容については、P7, P8, P9に掲載してあります。)

その後、区長さん、議員より活発な意見が出ました。

主な意見は次のとおりです。

## 区長さん・議員からの意見

- 転作や他業種からの転換、Iターン等により、トマトハウスが毎年大量に増設されているが、現在・将来も水不足がネックとなっている。この対策を検討してほしい。
- 菅沼地区では、農地・水・環境推進委員会ができ、水の供給体制確立のためのプロジェクトを進めている。
- Iターンの受け皿に農業がなっている。就農支援住宅として、鎌田の教員住宅を使えるように、所管の委員会として行政に提案し、前向きに検討してくれることになっている。
- 農業・観光・都市との交流等が一体となって、村の発展に結び付けられるような施策が必要。
- 農業を志すIターンを迎えるためには、村当局が空家や農地等をまず地主から借りて、これをIターン希望の人に斡旋する仕組みを作らないと増えていかない。
- Uターン・Iターンする場合、「村として生活基盤確立のためにどのような援助、アフターケアをしてくれるのか具体的なことが分かる」といわれる。
- Iターン受入れについては、村民のコンセンサスを得ることも必要であり、せっかく片品に移住したのに周りから疎外されて去るようになっては困る。



熱心な討議が時間いっぱい続いた区長たちとの懇談会



ハウス栽培のトマト生産が増加中の片品の農業

# 村民の声



入澤 潔さん（越本）

## 第3回片品村議会定例会を傍聴して

Q: 議会傍聴は？

A: よく行っています。みんな忙しいだろうが、なるべく聞きに行っておきたい。

Q: 議会についてどう思うか？

A: なかなか質問する人がいない。どうも遠慮がちである。「異議なし」ばかり。良いのはイイ、悪いのはワルイと、言うべきではないか。質問がない、それじゃ、いつになっても良くならないのではと、ついつい思ってしまった。✖

Q: 村を良くするために、議会は何をすべきか？

A: 3.11大震災後開かれなくなっている老人大会というものをいかに増やしてもらいたい。そうすれば、老人会に入る人が増えるはず。60～65歳の方々が入ってくると良いが。老人会の開催が少ないと、本当の老人だけになってしまう。敬老会で祝われるようになる75歳になれば（入会は）終わりだしね。しかも、（文化センターに入り切れないほどの）800人は集まらないから大丈夫。老人大会を開けるように（村の）予算化をしてほしい。

Q: 若者雇用については？

A: 雇用を作って、職場環境をしっかりしてほしい。子供たちを戻したいが、仕事がないので、そう出来ない。帰りなさいとは言えない。それを察してか、子供も戻って来ない。

Q: 良いなあと思えることは？

A: 村役場のエレベーター設置は良かった。でなかったら、階段の上り下りするのは大変だったし、スリッパしたり、けつまずいてしまう可能性があったから。椎坂トンネルが出来て、良かったし、沼田での買い物などにもとても便利になった。

✖ 議会は、全員協議会や予算説明会、各常任委員会などで、執行部から議案の内容や行政の執行状況等の説明を受け、積極的に質疑・討議を行うなど村民皆様の意志を行政に活かすように努めています。



須藤 賢一さん（東小川）

## 議会へのメッセージ

Q: 議会に期待することは？

A: 片品村の良さを活かした村づくりを推進してほしい。そのためには、一人一人の議員が自分たちの住み暮らしている片品村の良さを見つけ、良く知ってほしいです。片品に何があって何が足りないとか、気づくだろうが、自分が生まれた時から、そして生まれる以前からあるものは何かなど、中々多くを意識できないものです。議会には一般村民に先駆けて片品村の良さを見つけて、率先してそれを伸ばすようにしてほしいです。その良さが伸びるように行政と共に村づくりをしてほしいです。基本は、こういうものだと思います。

Q: 議会との距離感は？

A: 自分としては近いと思う。都会から引っ越してくる人が片品の議会とはこんなに近いものであるとはと、凄く驚いたそうです。都会では、そういう身近なものではないように思われているからのようです。

Q: さらに距離感が縮まるには？

A: 昼間働いている人が議会を傍聴できるように、夜間などに議会を時には開いてほしいものです。

Q: 今、議会そして村が一番力を入れてほしいことは？

A: そこそこ良くやっていると思います。ただ、教育や医療にはできるかぎり力を入れてほしいものです。村独自の奨学金制度があるが、これをさらに充実してもらえると、高等教育が親の事情で受けられないことがないので村として尽力してほしい。医療は国にしてもらおうが、子供の進学については片品では負担が大きいと思うので、それを成してほしい。そうすれば、それが少子高齢化には一番有効だと思います。あとは、議会と役場に期待することは、産業振興です。それは民間が主体となってやり、それを行政がバックアップする形が良いのではないかと思います。第3セクターの設置による行政の負担増加となる場合だと、行政運営が大変になる可能性があるからです。

## 議会活動日誌

### 4月

25日 金精道路開通セレモニー

### 5月

14日 議会運営委員会、第2回議会臨時会

18日 婦人会ミニバレーボール大会

20日 議長杯ゲートボール大会

21日 尾瀬山開き

26日 議会運営委員会、議会全員協議会

27日 議長杯グラウンドゴルフ大会

” 片品村観光協会通常総会

” 片品村小中学校教育研究会総会

29日 片品村商工会通常総会

### 6月

1日 利根沼田支部消防ポンプ操法競技会

5日 冬季国体片品村実行委員会第2回総会

### 6月

6日 第3回議会定例会（6月議会）開会

” 補正予算説明会

10日 総務文教・観光産業常任委員会

13日 第3回議会定例会（6月議会）閉会

” 都市との交流を進める特別委員会

18日 武尊山山開き式並びに

” 夏山リフト安全祈願祭

20日 白根山山開き

22日 武尊 1,500m フェスティバル

24日 インターハイ検討会議

25日 片品村森林組合通常総会

26日 議会運営委員会、第4回議会臨時会

議会と区長との懇談会、国県事業説明会

### 7月

1日 至仏山山開き、目黒区民まつり説明会

” 少年の主張尾瀬大会

14日 議会運営委員会、第5回議会臨時会

16日～17日 利根郡町村議員・事務局長研修

発行  
片品村議会

責任者  
飯塚 美明  
編集

議会広報編集特別委員会

印刷所 笠原印刷(有)



議員と村長、区長がそろっての  
国県事業説明会（6月26日）



至仏山の山開き。テープカットの瞬間。花咲  
アルプホルンが花を添えた式典（7月1日）

## ○傍聴のおしらせ

**9月議会を傍聴しませんか！** 次回定例会は、9月4日（木）の予定です。一般質問は、開会初日です。なお、一般質問の質疑応答の全文は、片品村公式ホームページにて閲覧できます。写真はフルカラーです。 URL <http://www.vill.katashina.gunma.jp/>

## 編集後記

過日行われた議会と区長との懇談会は所定時間をオーバーするものでした。財政運営や活動幅など区の課題克服としての区の将来はたまた農業用水の確保に至るまで討議内容は多岐にわたりました。話す問題意識が区側にあつたればこそその討議でしたが、忍び寄る少子高齢化や人口減もそれらの発言の背景に（危機感として）あるように思いました。議会としては、村民の過去と現在とそして未来について敏感であるべきであつて、与えられたその役割を最大限なしてゆくと共に、それらを適格に表現する「議会だより」でありたいものです。つねに皆様の身近に置いて頂ける「議会だより」でありたく、従つて、その充実にまい進致しますので、どうぞ宜しくお願い致します。  
(委員長 戸丸廣安)

## 議会広報編集特別委員会

委員長	戸丸 廣安
副委員長	星野 千里
委員	飯塚 美明
委員	星野 精一
委員	入澤登喜夫
委員	千明 道太
委員	梅澤 志洋